

平成30年度

エネルギー関連施設見学会

児童・生徒の部

8月1日(水)～8月3日(金)

8月1日(水)から8月3日(金)にかけて、エネルギー関連施設見学会を行い、33名の小中学生が参加しました。

1日目は、ゆめ地創館を見学しながら、幌延深地層研究センターで行われている深地層研究の内容について学んだほか、360度カメラの映像を使ったバーチャル地下施設見学体験により、坑道の様子や深地層研究の内容について学びました。

2日目は、東海村の核燃料サイクル工学研究所や、つくば市の地質標本館、サイエンススクエアなどを見学しました。核燃料サイクル工学研究所では、実際の研究に使用している電子顕微鏡により岩石の構造を見たり、原子構造模型を見ながらガラス固化体に使われるガラスの特性について学んだりしました。また、地質標本館では、子どもたちは世界各国から採掘された化石や鉱物に目を輝かせ、時折質問をするなど、真剣に学んでいました。

見学中は、非常に気温が高く、道北地域では体験することのできない暑さを経験することとなりましたが、体調を崩すことなく最後までしっかりと学んでいました。今後も、今回の見学会の経験を活かし、幌延町で行われている深地層研究やエネルギーに関する知識を深めて欲しいと思います。

